

平素より大変お世話になっております。この度は国際学会に参加できる貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。私自身は医師6年目であり、初めての国際学会で分からないことだらけでした。

まず採択通知が遅く(8/21ようやく飛行機を予約),またポスター形式の発表でしたが,詳細なポスター形式の連絡(9/6)からデータ登録締切(9/14)まで1週間程度であり,ちょうど自身が夏季休暇をとっていたこともあり,締切直前まで切羽詰まりながらポスター作成をしておりました。

ペナン島までの直行便はありませんでしたので,中部国際空港から成田,クアラルンプール,ペナンと乗り継ぎまして約半日かけて現地に着きました。移動時間の割に時差が1時間しかなく驚きました。ホテルに着いたのは22時近くでしたのでその日はすぐに睡魔に襲われました。

翌日は理事長の蜂須賀先生,国際委員会委員長の三澤先生をはじめ,日本からの参加者の方々とDandyというお店(地中海料理と書いてありました。ハラルレストラン?)での昼食会に参加させていただきました。初めての国際学会,英語だらけで緊張していた中,日本語を使えて緊張休まる反面,著名な先生方との食事でも緊張したというのが正直なところです。

学会会場はとても大きく,建物が複数あったため,まずそこで迷子になりましたが,建物が見つかった後の受付は比較的分かりやすく,参加賞の鞆とネームプレートを手に入れ,Gala dinnerの予約をその場で行いました。Web決済できるようになっていたのが便利でした。自身はポスター発表だったので早速ポスターを探しに行きましたが,会場を回るも回るもそれらしい部屋は見当たりません。また学会HP等にも会場案内図は載っておらず,,受付の方に聞くと2階だよとのことだったので再度2階を探すも見つからず,,受付に再確認しに行くと準備中です。と返事が。どうも preparation in progress の preparation を聴き逃していたようでした。夕方に再度2階を通りかかると人集りがあり,演者が e-poster と写真撮影をしているところを発見しました。しかしここでも問題が発生。自分のポスターを検索にかけてもヒットしません。実は登録が完了していなかったのではないかという不安が心をよぎりました。これがなんとか自分のポスターを見つけ出した時の写真です。



口頭での発表時間はありませんでした。もう少し分かりやすい案内が欲しかったです。

夜は Gala dinner に参加しました。マレーシアのご当地料理とお酒を楽しみながら、バンド演奏やDJといった演出もありました。日本からの先生以外にもアジア

の様々な先生と話す機会となり、非常に刺激的な会でした。

観光ではアートの街、ジョージタウンを中心に周りました。英語の苦手な自分でも Grabのおかげで移動は快適でした（日本と比較して値段もかなりお手頃）。高層ビル、マンションがたくさん建設されており今後ますます発展しそうな印象でした。

最後に、Scholarship をいただき誠にありがとうございました。今回の経験を今後の医療に役立てるように尽力していきます。次回 APHS の参加を目指し、演題ネタを考えながら日常業務を頑張りたいと思います。